

さらなる価値創造に向けて

2025年8月期～2029年8月期

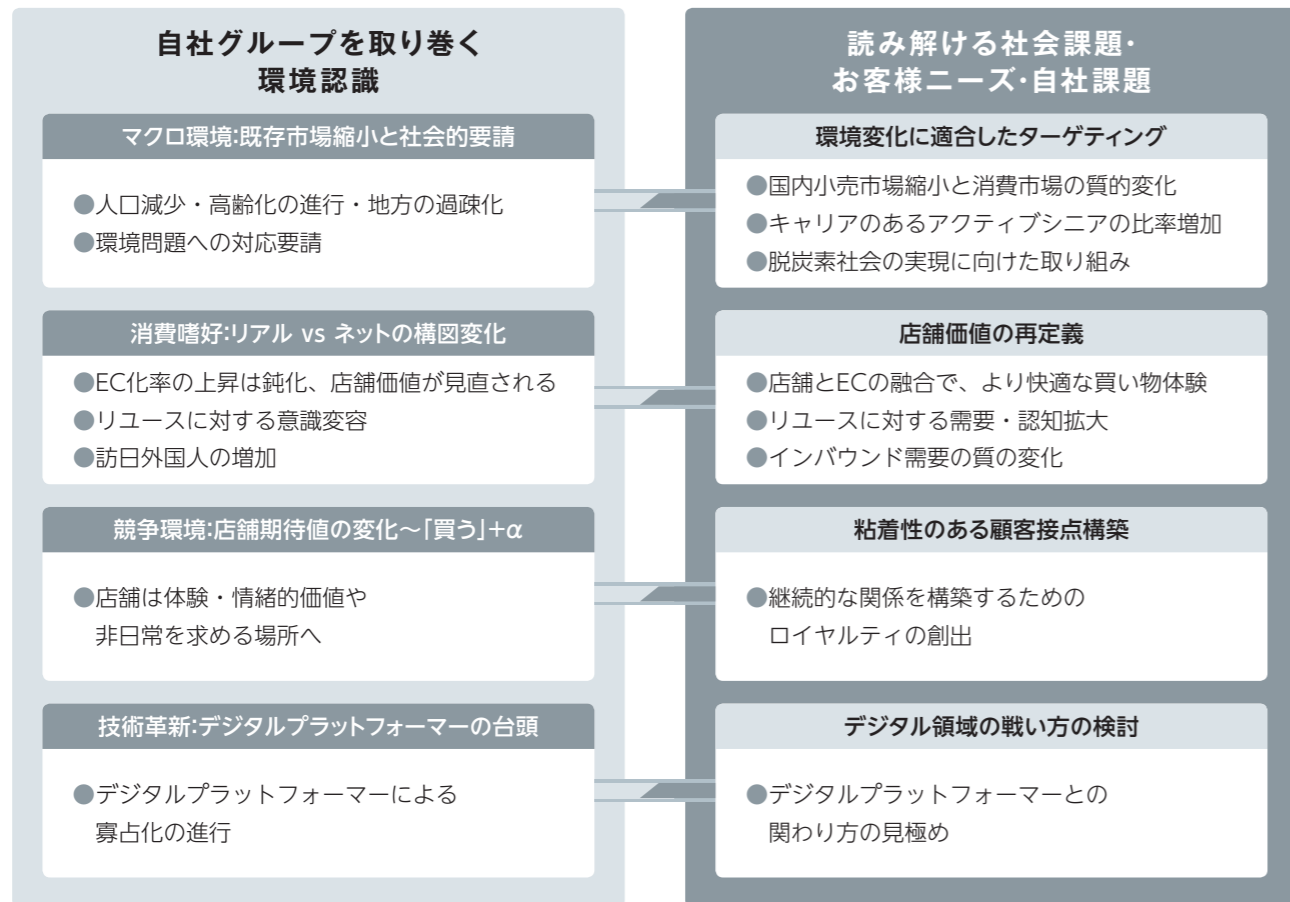
ビックカメラグループ中期経営計画 - Vision 2029 -

ビックカメラグループでは環境変化に柔軟に対応し、さらなる価値創造へ向け新たに「ビックカメラグループ中期経営計画-Vision2029-」を策定しました。

当中期経営計画では事業を取り巻く現状認識を踏まえ、それらを推進するために、3つの戦略基本方針を定め、それぞれを実現するための重点戦略を策定し、推進しています。

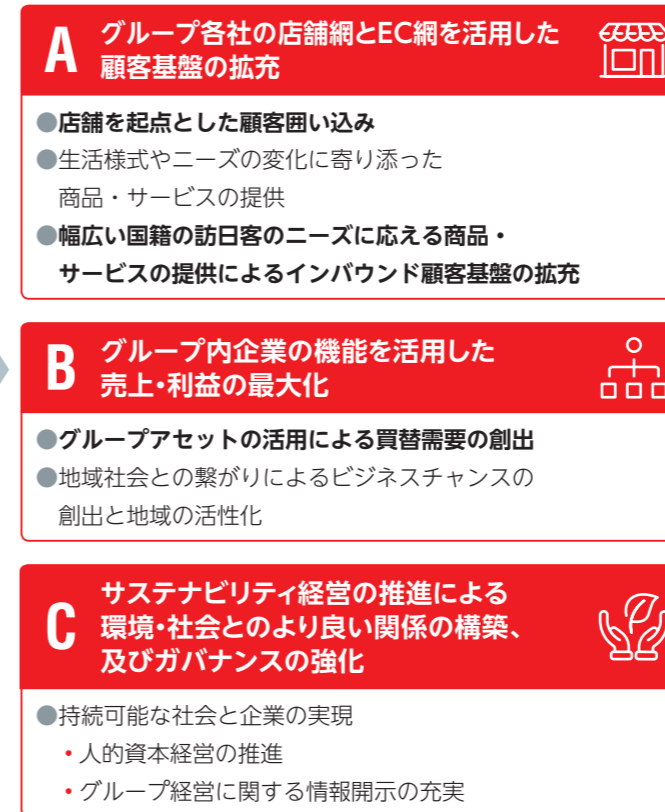
取り巻く環境変化に対する認識

ビックカメラグループは、人口減少や環境問題への対応要請、高齢化の進行など、国内小売市場縮小と消費市場の質的变化といった課題に対し、成長の基盤となる店舗の価値向上を図ると共に、店舗とECの融合による快適な買い物体験の提供、リユース需要・認知の拡大に対する対応、インバウンド需要の質的变化への適応などに取り組むことで顧客接点を強化し、持続的な成長を果たしていきます。



戦略の基本方針

グループ各社の店舗網とEC網を活用した顧客基盤の拡充、グループ内企業の機能を活用した売上・利益の最大化、サステナビリティ経営の推進を戦略の基本方針に掲げ、持続可能な社会と企業の実現を目指します。



重点戦略

店舗価値向上やグループ間連携、訪問サポート事業の拡大を通じた店舗を起点とした顧客戦略、買取・リユース事業やサービスサポート事業などのグループアセット活用による買替需要の創出戦略、インバウンド強化戦略を重点戦略に掲げ、成長基盤の確立を目指します。

